

篠原 誠氏 (鹿児島土木設計社長)

質のいい成果品を

受賞の喜びに酔いけることなく、「38歳が人生のターニングポイントだった」と振り返る。父・正治氏が倒れ、38歳の若さで測量設計業協会理事に就任。翌年には鹿児島青年会議所の理事長に就任。社長業務と平行して測量設計業界の地位向上、地域経済の発展に寄与した。

1982年に鹿児島土木設計に入社。「質的」に若手を採用して

のいい成果品を納品することが、発注者の信用につながる」と、当時先駆けて導入した「電算自動システム」は、氏が描く将来の事業に対する先見性によるところが大きかった。92年に副社長、93年に社長に就任以降も、県内の社会資本整備に貢献すると同時に、地元雇用受け皿として地元高校や大学から定期的に若手を採用して



きた。県測協では14年間にわたって理事を務めたほか、意欲のある若手事業継承者の組織化を企画。2014年7月に「経営者協議会」を発足させ、初代議長としてリーダーシップを発揮した。「若手経営者ならではの発想と行動力が求められている」と期待を寄せる。

県建設コンサルタント協会会長も務めるなど多忙を極めるが、映画鑑賞やプラモデル製作で気分転換を図る。また、時間があれば台所に立ち、料理の腕を振る。鹿児島市皇徳寺台4丁目1番に幸子夫人と2人暮らし。57歳。(前原和彦・報道部長)

国土交通大臣 表彰

建設事業関係功勞

～喜びの声～

純浦 勝志氏 (塩田建設社長)

甌島での「雇用の場」創出

受賞の知らせに「青天のへきれきだった」と驚きを隠せない。ハンドレイを抱える離島(甌島)からの受賞は予想しておらず、「何が評価されたのだろうか」と謙遜する。

1975年に伯父が経営する塩田建設に入社。85年に社長就任するも、「本業の建設業を頑張るのももちろんだが、甌島での『雇用の場』をつくるのが私の宿命であった」と話す。定置網や巻き網、養殖、農業、介護施設、ホテル経営など、あの手この手で「雇用の場」を創出してきた人生を振り返る。

島には高校がなく、進学するには「島立ち」して本土の学校へ行くしかないが、氏は「何の迷いもなく、将来は島に帰ってくるつもりだった」と語る。

しかし、「今までも、



これからの甌島にとって公共事業(建設業)は大きな基幹産業。甌島がホームグラウンドである以上、島の雇用を担っている自負を忘れず、精進したい」と前を見据える。もちろん、そのためには安定的・長期的な公共事業の必要性を訴える。

県建設業協会理事、同協会甌島支部長として建設業界の進歩発展に尽力するが、島内外を問わず、仲間との酒席が一番の楽しみ。長男・法生氏は純浦建設社長、次男・晩成氏は開発供給社長として独立し、薩摩川内市里町に朝子夫人と2人で暮らす。65歳。(前原和彦・報道部長)

吉見 忠通氏 (吉見工務店社長)

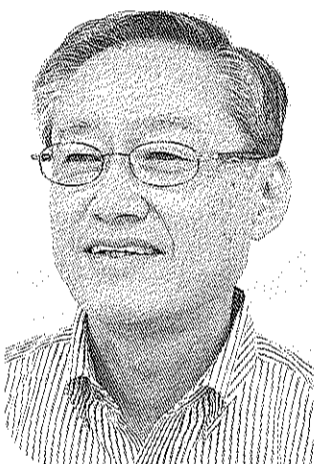
伝統を守る大切さ

「受賞できたのは、県建築協会や協力会社、業界全体のおかげ」と謙虚に語る。

木造住宅にもさまざまな建物がある。特に茶室や数寄屋づくりに力を注いでいた。前社長の宗彦氏から「目に見えないところをきちん」と仕上げろ。プロの目で見たとときに褒められるように教えられる。お客さまとの会話の中

で、実例を挙げた二戸建て住宅が奥さんの実家だったことがあった。「その仕上がりには驚かされた」と後悔する。

県建築協会では理事を務め、研究開発委員長として耐震診断補助事業の基礎をつくった。スポーツ観戦が好きで、特に野球は声も大きくなる。長女・次女は県外に嫁ぎ、妻と三女と3人暮らし。63歳。(伊賀広文・報道部長)



長を引き継いだ。今の会社ロゴは当時つくった。工芸的な和風様式デザインに新しいものを取り入れたらいいと思いを込めた。これからは技能を伝える側に回る。しかし、昔は技を教えてくれず、見て盗む時代で「今後の鹿児島建築のためにも多くを学んでおけばよかった」と後悔する。

県建築協会では理事を務め、研究開発委員長として耐震診断補助事業の基礎をつくった。スポーツ観戦が好きで、特に野球は声も大きくなる。長女・次女は県外に嫁ぎ、妻と三女と3人暮らし。63歳。(伊賀広文・報道部長)

株式会社 吉見工務店 YOSHIMI Craft Engineering Ltd.

代表取締役 吉見 忠通

〒890-0054 鹿児島市荒田1丁目50番18号  
TEL 099-254-2411・FAX 099-255-3682

県知事許可(特・般)第165号  
～地域と地球にやさしい～

株式会社 純浦建設 SUMIKURA

代表取締役社長 純浦 法生

ISO 9001 ISO 14001 OHSAS 18001 土木構造物の施工

薩摩川内市五代町658番地  
TEL: 0996-23-5379 FAX: 0996-27-0223

株式会社 開発供給

代表取締役社長 純浦 晩成

薩摩川内市里町里3192番地  
TEL: 09969-3-2334 FAX: 09969-3-2491

地域のインフラ整備のために  
50年…そして100年へ

総合建設コンサルタント

株式会社 鹿児島土木設計 KAGOSHIMA CIVIL ENGINEERING & DESIGN CO., LTD.

代表取締役 篠原 誠

本社  
〒891-0115 鹿児島市東開町12番地10  
TEL(099)260-6262 FAX(099)260-7456  
E-mail:soumu@kado.co.jp URL:http://kado.co.jp  
支店/熊毛・奄美・薩摩川内・霧島・始良・曾於・指宿  
営業所/日置・瀬戸内・南さつま